

開 講 単 位 数 一 覧								
学 年	1年次		2年次		3年次		4年次	
学 期	1Q・2Q	3Q・4Q	1Q・2Q	3Q・4Q	1Q・2Q	3Q・4Q	1Q・2Q	3Q・4Q
必 修	5	7	13	11	8	6	0	8
選 択	2	2	5	2	15	19	4	2
計	7	9	18	13	23	25	4	10
合 計	16		31		48		14	

(備 考)

注1. 工学基礎科目及び専門科目の必修科目50単位、卒業研究8単位、工学基礎科目及び専門科目のうちから選択科目28単位以上（他コースの開講科目については、4単位までを卒業要件の選択科目に加えることができる。）、合計86単位以上修得し、教養教育科目40単位以上と併せて、合計126単位以上修得すること。

注2. コース長又は教務委員に申し出て許可された場合には、他学部、他大学で開講されている科目を4単位まで受講することができ、2単位までを専門選択科目（卒業要件の単位として認定）として置き換えることができる。

注3. 教員免許に係る教科に関する科目欄の●印は教員免許取得上の必修科目を、※印は教員免許取得上の選択必修科目を、○印は教員免許取得上の選択科目を表す。

## －情報工学コース－

### 《規 定》

#### 履修上の注意

情報工学コース学生は、工学部規程及びこの手引に定められた事項に加えて、次の各項に注意して学習すること。

#### 1. 実験着手条件

未修得単位の多い者は、実験、実習を受けられない。

#### 2. 卒業研究着手基準

情報工学コースの卒業研究は、修学状況が良好と認められた者のみが行うことができる。この認定は、3年次末に教室会議によって行われるが、最小限の基準は次のとおりである。

- (1) 教養教育科目の最低修得単位を修得していること。
- (2) 「線形代数学Ⅱ」、「情報工学実験Ⅰ」、「情報工学実験Ⅱ」、「情報工学実験Ⅲ」、「情報工学実験Ⅳ」を修得していること。
- (3) 工学基礎科目及び専門科目より58単位以上（ただし自由科目は除く）を修得していること。
- (4) 前項の単位数には少なくとも必修科目41単位以上を含んでいること。

### 3. 早期卒業について

早期卒業を希望するものは、コース長又は教務委員に予め申し出なければならない。また、以下の認定基準を満足しなければならない。

#### (1) 3年次における卒業研究等の履修に係る認定基準

以下の条件を全て満足すること。

- ① 1年次末及び2年次末において成績評価が工学部規程第9条第2項に規定する上限単位数を超えて履修できる要件を満たしていること。
- ② 2年次末までに、教養教育科目の最低修得単位数を全て修得していること。
- ③ 2年次末までに、開講された必修の専門教育科目の全て36単位及び選択の専門教育科目11単位以上を修得していること。
- ④ 2年次末までに修得した必修の専門教育科目のうち36単位以上が評語A以上、そのうちの32単位以上が評語AAであること。
- ⑤ 2年次末までに修得した選択の専門教育科目のうち11単位以上が評語A以上、そのうちの11単位以上が評語AAであること。

#### (2) 早期卒業の認定基準

以下の条件を全て満足すること。

- ① 卒業に必要な専門教育科目の最低修得単位数全て86単位を修得していること。
- ② 修得した必修の専門教育科目のうち58単位以上が評語A以上、そのうちの50単位以上が評語AAであること。
- ③ 修得した選択の専門教育科目のうち28単位以上が評語A以上、そのうちの25単位以上が評語AAであること。